

発熱警報システム FeverAlarm ご提案

2020年5月
株式会社 星光

- ▶ 空港のように、1次検疫手段として使用される
- ▶ 熱画像カメラで発熱の疑いの対象者を見つけた後、体温計を用いて2次診断実施
- ▶ 熱画像カメラは急速に発熱部位を見つけることができますので、多数の対象を測定するために非常に効率的である

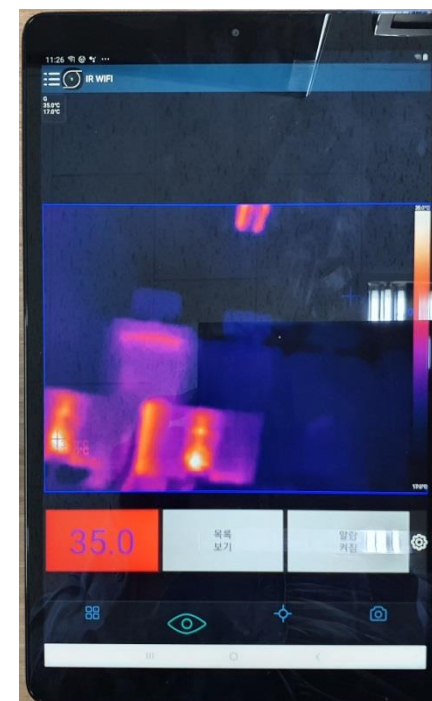
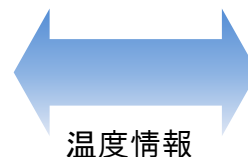


空港の検疫所の熱画像カメラ

- ▶ 熱画像カメラとタブレットの間の無線LAN通信で温度検出内訳確認
- ▶ 特定の温度の検出時にアラーム警報(モニターを常時監視する必要がない)
- ▶ モニターは、タブレットを置いて自由に移動可能
- ▶ カメラ1台に対して複数のタブレットでの運用が可能



SEEKShot Camera +三脚



タブレット +温度検出アプリ

- ▶ 熱画像の解像度: 206 x 156 (32,136画素)
- ▶ 検出温度範囲: -40~330℃
- ▶ 熱感度: $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ 単位での変更が可能
- ▶ 内蔵デジタルカメラ: 30万画素



SEEKShot熱画像カメラ

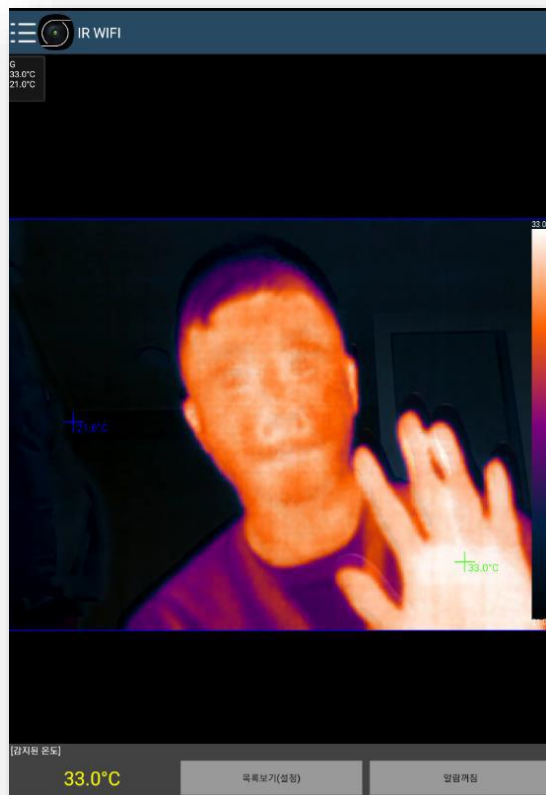


カメラの三脚



温度感知タブレット(アプリ)

- ▶ アラーム温度設定機能
- ▶ 温度検出時の自動写真撮影機能



温度検出画面

☐	시간	온도
☐	20/02/22 10:00:41	37.0
☐	20/02/22 10:00:42	37.0
☐	20/02/22 10:00:42	37.0
☐	20/02/22 10:00:42	37.0
☐	20/02/22 10:00:42	36.0
☐	20/02/22 10:00:43	36.0
☐	20/02/22 10:00:43	36.0
☐	20/02/22 10:00:50	37.0
☐	20/02/22 10:00:51	37.0
☐	20/02/22 10:00:51	37.0
☐	20/02/22 10:00:51	36.0
☐	20/02/22 10:00:51	36.0
☐	20/02/22 10:00:51	36.0

温度検出結果のリスト画面

- ▶ 通りすがりの不特定多数の人を対象に発熱の有無を持続的に感知
- ▶ 熱感知時の警報音発生時に時間とイメージをキャプチャ保存



- ▶ 設置対象場所：空港、病院、学校、学習塾、企業体、ホテル、商店など不特定多数の人による通行が多い場所
- ▶ 2020年設置実績：会社社屋入り口、病院入り口、運送会社社員入口、工場入口、学校校舎入り口、スーパー社員入口、工事現場事務所



▼ ホテル



▼ 塾



▲ 警察署



▲ 病院

社名	 HOSHIMITSU	株式会社 星光 Hoshimitsu.co.,Ltd.
創業	昭和22年 8月20日	
設立	昭和34年 2月 9日	
資本金	1,500万円	
所在地	本社 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町 4-7 Tel (06) 6768-5111(代)／Fax (06) 6768-6567 東京支社 〒143-0016 東京都大田区大森北 3-1-3-405 Tel (03) 5763-7177／Fax (03) 5763-0088 東京支社千葉営業所 Tel (043) 330-3201／Fax (043) 330-4025	
代表者	代表取締役 岡村 忠明	
事業内容	交通広告、屋外広告、マスメディア、 セールスプロモーション 情報案内システム、鉄道業務設備全般、 公共・商業施設サイン、電気・通信・内装工事	
認証	ISO9001:2008(全社取得)	

THANK YOU

商品に関するお問合せ先

株式会社星光 開発部

kaihatsu@hoshimitsu.co.jp

Tel : 06-6768-5112

<https://www.hoshimitsu.co.jp>